

卒業生からのメッセージ

昭和43年度卒業 商業科 岡本 京子



藤蔭会、創立80周年おめでとうございます。

私は昨年、心身共に元気で高期高齢を迎えることができました。これまでの世話になった方々や、私を取り巻く環境に感謝をしています。

高校卒業後、保育者になる為に、学園の短大へ進み保育者となり多くの乳幼児、保護者、保育教員、各関係機関の方々との出会いがありました。喜怒哀楽の中、無事35年間公立保育所で勤めさせて頂き退職しました。これからゆっくりしようと思っていましたが、その思いは1年で終わり、保育者を目指す学生達と15年間楽しく学びを共にし、そして関西女子短期大学附属幼稚園の園長としても活躍の場を頂きました。園長退職後、現在は以前勤務した大学の3・4回生の就職担当として勤務しています。就職の可否は、私立は早いのですが、公立は、約3ヵ月かかります。「合格、内定しました」の連絡時の学生の顔は輝いていて私も幸せな気持ちになります。そのとき、ふと思い出すのが、高校の入学式の式辞で、畑校長先生が、「この学校を卒業した皆さんは、きっと幸せと思える日が来るはずで、頑張ってください」と述べられたことが心に残り、その都度思いだしています。きっと後輩の皆様にも、有意義で幸せと思う日が来るはずだと信じます。

最後になりましたが、学園をはじめ皆様方の益々のご発展とご活躍をお祈りいたします。

平成22年3月卒業 柴田 充訓

創立80周年、誠におめでとうございます。中学生の時に福祉の仕事がしたい！と思い、そのスタート地点として、母校を受験したこと、懐かしく感じております。

大学で障がい福祉に興味を持ち、卒後は歴史のある滋賀県で、居宅介護事業、障がい者支援施設、生活介護事業など、ド直球の現場で働いております。行動障がいを呈する方たちと、毎日パワフルに、毎日飽きない日々を過ごしております（笑）。

高校生の頃は、「良い大学」という漠然としたものに疑問がありましたが、今では母校での土台があるからこそ、その本意を理解できます。特進1コース2期生として、ご迷惑をおかけした部分もありましたが、皆さんと一緒に奮闘できて良かったと思っております。これまでも、これからも、本当に「感恩」に尽きます。

今後、（切に先生方のご健康と）ますますのご躍進を心よりお祈りいたします。

最後になりましたが、学園をはじめ皆様方の益々のご発展とご活躍をお祈りいたします。



平成28年3月卒業 于 博

私は保育進学コースの1期生として入学し、生徒会活動にも携わりました。卒業後は語学を学び、現在は海外から商品を仕入れるバイヤーの仕事をしています。進んだ道は保育とは大きく異なりますが、高校時代に培った経験や、多くの方に支えていただいたことが、今の自分につながっています。

在校生の皆さんには、自分の目標を大切にしながら、色々なことに挑戦してほしいと思います。どの道を選んでも、支えてくれる人がいて、その感謝を忘れずにいることが、次の一歩につながります。ぜひ充実した高校生活を送り、自分の未来を切り拓いていってください。

最後になりますが、母校がこれからも多くの学びと出会いの場となり、在校生の皆さんがそれぞれの夢に向かって成長できることを願っています。



令和2年3月卒業 谷山 理矩

《紹介》同志社大学法学部入学、3年間で全単位を取得し早期卒業を達成。同法科大学院に進学し、令和6年7月の司法試験に初挑戦で一発合格。弁護士を目指し日々勉学に励んでいる。

《メッセージ》私は、高校時代に先生方から多くのご指導をいただきました。そのご指導があったからこそ、大学では夢に向かって真つすぐに努力することが出来ました。自分を信じて日々の努力を積み重ねれば、必ず夢はかないます。頑張ってください。



〈きりとり〉

郵便はがき

5 8 2 8 7 0 3

料金受取人払郵便

柏原局
承認

302

差出有効期間
令和9年4月
16日まで

柏原市旭ヶ丘三丁目十一
学校法人玉手山学園
関西福祉科学大学高等学校
藤蔭会事務局 行



5 8 2 8 7 0 3